

## 【ESD学習支援活動】

### 奈良市立都跡小学校 野外活動 支援報告書

英語教育専修 4 回生 森本珠美怜

1. 実施日 平成 29 年 9 月 28 日（木）～29 日（金）※支援は 9 月 28 日（木）のみ

2. 場所 奈良市青少年野外活動センター（奈良市阪原町 25-1）

3. 参加者 英語教育専修 学部 4 回生 谷垣徹、森本珠美怜

数学教育専修 学部 4 回生 杉田岳史

国語教育専修 学部 1 回生 奥平茜

社会教育専修 学部 1 回生 仲村幸奈

家庭科教育専修 学部 1 回生 畑下さつき

英語教育専修 学部 1 回生 守部北斗

奈良市立都跡小学校 第 5 学年児童、教員

#### 4. 活動支援内容

平成 29 年 9 月 28 日（木）、奈良市青少年野外活動センターにおいて、奈良市立都跡小学校第 5 学年の野外活動が行われた。本学学生は事前指導から当日のオリエンテーリング、野外炊飯の補助、キャンプファイヤーでの進行補助を行った。

今回の野外活動支援を通して以下の 2 点について考えた。第 1 に小学校での事前指導について、第 2 に、指示を出す難しさについてである。

第 1 に小学校での事前指導についてである。今回は 2 回の事前指導を行った。アイスブレイキングからスタントの練習、歌の練習を通して、当日だけではなく事前指導から子どもたちと関わることができた。子どもたちとの関係づくりに早くから取り組めたことで、当日も子どもたちから積極的に関わってくれることが多かったように思う。また、事前指導で先生方との打ち合わせを綿密に行えたことで、情報共有をしっかりと行えたように感じる。

第 2 に指示を出す難しさについてである。今回 98 人の子どもたちとキャンプファイヤーを行った。私自身もゲームをする機会をいただいたが、子どもたちの集中をうまく集めることができなかつたように感じる。声の通りはもちろんのことだが、一度ざわついてしまうと次になかなか進むことができなかつた。先生方は子どもたちに静かにするように伝え、その後は子どもたち自身が気づくまで待つようにしていた。今回は、先生方から学ぶことも多い野外活動だったように感じる。

以上 2 つの学びについて、今後の活動につなげるためにメンバーでも振り返りを行い、さらに自分たちのスキルを向上させていきたい。



キャンプファイヤーのようす



野外炊飯のようす